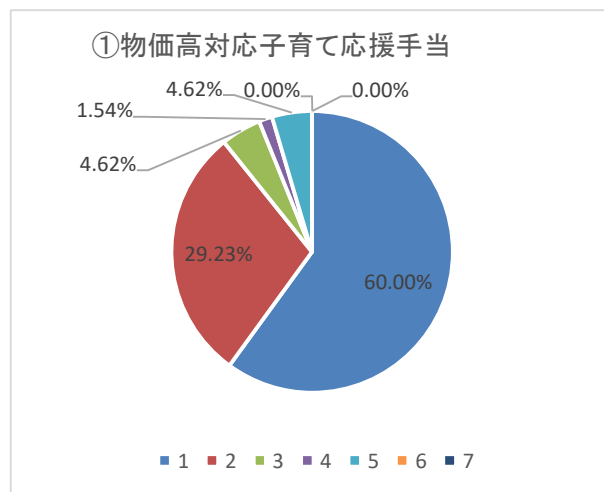


物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金効果検証のためのアンケート調査集計結果※令和7、8年度実施事業分

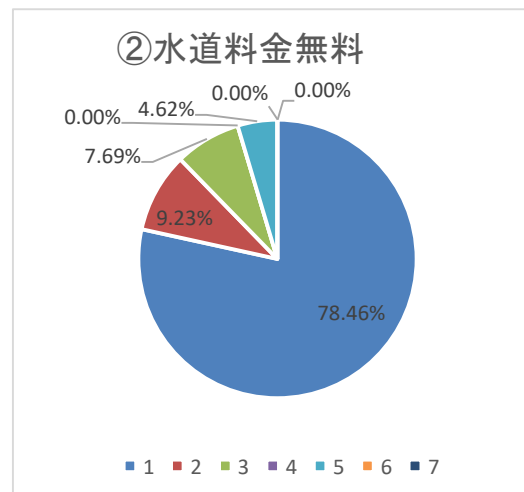
回答数 65（144人に配布） 回収率：45.1%

1. 交付金を活用した主な事業について（該当するものに○をつけて下さい）

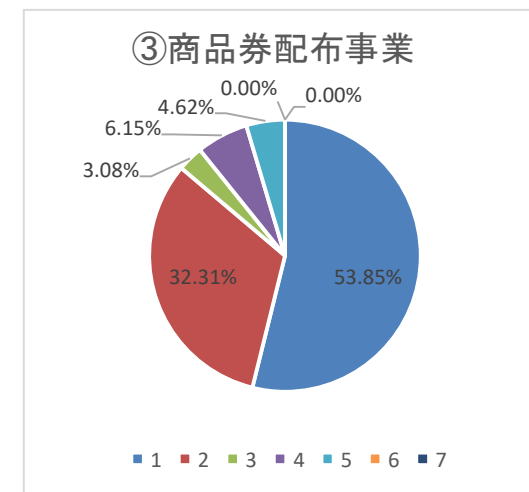
【選択肢】 1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満 6. 未回答 7. その他
①～③共通



R7年9月分の児童手当の支給対象児童（R7年9月出生児童含む）及びR7年10月1日からR8年3月31日までに出生した児童1人につき2万円を支給



水道使用料無料
①R7年7月から8月分の2か月分
②R8年1月分から6月分の6か月分
【一部、令和8年度実施事業】



令和8年1月1日に住民基本台帳に記載されている住民を対象に1人あたり2万円の商品券を配布。
【令和7、8年度実施事業】

【アンケート結果について】

取り組んだ事業について、住民生活に直結するため、全般的に満足度は高い。
特に水道使用料の無料については、広範囲の住民に支援が行われるため、満足度は非常に高い。
商品券の配布については、利用店舗の拡大による利便性向上のため、前回よりも全体の満足度は高かった。

【自由意見】

・色々考えて下さってありがとうございます。・行政として色々取組を行っていただきありがとうございます。③の商品券について、少々考え直していただけたようで、半分だけでも松源さんで使えるようになり、ありがたいなと思えました。他店でも使えるようになったらもっとうれしいです。しかし、残りの1万円も町内で使うとなると、やはり限られた使い道しか我が家ではありません。生活用品を買いに行くのは町内ではなく隣町、隣市なので。期限が半年しかないのも、その間に町内で使い切ることができるかわかりません。町内の分だけでも、もう少し期限を延ばしてもらえたらと思います。(今回は、小学校の体操服等を購入させてもらおうと思います。)町内の商業者にも還元するという意味合いでは、町内だけで使える商品券というものにも理解できますが、結局のところ、うちの家は、道の駅やローソンで使うことが多く、町内の個人事業主の方にはあまり支援になっていないのではないかと感じます。使用先の実態調査等町民に知らせてくださったら、商品券以外の対策も考えられそうな気がします。・③商品券配付事業について 中学校の体操服・体育館シューズの販売店でも使えると助かるのになと思いました。・商品券とても助かりました。今回は松源でも利用できるもので良かったです。・手当、商品券の配布、水道料金無料はとてありがたいです。ありがとうございます。ですが、商品券の有効期限が4月～9月と短く、我が家は家族が多いので他家庭より多くもらえる分、使い道に少し困ります。中学生になる子がいる家庭だと、制服や学生かばんの購入に充てたい所ですが、購入時期の1～3月に使えないは大変不便だと思います。もし、次回あるならば、商品券の配布はありがたいですが、有効期限をもう少し長くしていただければ、若しくは、ゴミ袋の配付をしていただければ、実生活に活用出来てうれしく思います。(商品券を使ってゴミ袋を買えば済む話でしょうが...)・町独自でも支援していただけると心強いです。・商品券、松源でもつかえるようになったのはとても助かります。ありがとうございます!!・商品券の2万円のうち、1万円を松源で利用可能にいただき、ありがとうございます。食料品を買う機会が多いので、とてもありがたいです。・九度山町の商品券は良いとして、何故に松源限定の商品券になったのか。オークワの商品券でも良かったのでは。JCBなどのギフト券の方がマシ!!書留代金との経費を考えると現金が一番良かった。チョウさんまたりべートですね。もう充分、甘い汁吸ったからそろそろ誰でもいいから交代したらどうですか。町民何も潤ってません。潤ってるのはチョウさんだけ。・とてもありがたいです。すぐ助かります。・②水道が引けていない家庭(地区)にとっては不公平である。町民全てに恩恵が行きわたるようにすべき。・商品券ですが、なぜ松源で利用できるのか不思議。・月々の使用量は世帯による差があり、水道料金無料には様々な声が上がっている中、我々世帯は恩恵を受ける事が出来る事に感謝しております。堅実な決定であり、金券、クーポン、おこめ券などに比べ長期的に効果を発揮出来る策だと感じました。・商品券は全て松源でも使えるようにしてほしい。使う所を無理して探す必要が出てくる。・商品券を頂くのはありがたいが、郵送費、カラーチラシなどの費用がもったいない気がする。現金振り込みの方が助かる。・商店が少ない中では商品券より現金の方が選択の幅が広がると思います。・子育て手当は、本当に助かります。ただ、大学生、専門学生も大変です。商品券も松源で使えるのもいいですが、オークワの方がいいと思う方もいます。両方だいいのではないのでしょうか。町内で使う所が少ないのも困ります。子供達の名義である以上、子供達にしたら自分のだと思えます。ただ大人より使うところがありません。子供達の方だけでも現金の方がありがたい。出来れば商品券ではなく、現金でお願いしたいのが今の生活するうえで大切です。毎日の生活が少しでも楽になるようにお願いします。・今回、九度山町以外で松源でも使えるようにして下さり感謝しています。ただ、まだまだ九度山内では使えるもの、場所が限られているので、そこに少し改善点があると思います。九度山に還元する大切さもよくわかりますが、いただいても欲しいものにつかえないな...と思うことが多いです。・商品券配付について、町内で使用するにも、町内のお店が少ない。できれば現金給付の方が有り難い。・今回は、町外で使える商品券をいただけてとても嬉しいです。子供手当もありがたいです。ありがとうございます。水道料金も無料です。九度山町は、子供に優しく、とても育てやすい環境で住んで良かったと思います。九度山町の良さをもっと外に発信していただければ子育てしやすい町全国No1になるのも夢じゃないような気がします。若い人が九度山町に住んで子育てしたいと思ってもらえる町づくりをしてほしいです。補助金は色々あるのも助かりますが、九度山町には素晴らしい面が本当にたくさんあります。

・商品券は使いにくいところがあるので、現金の方がどちらかというありがたい。・子育て応援手当は高校卒業後進学している子どもさんにも当てたらどうかと思いました。商品券は金額が大きいので500円ではなく1,000円単位の方が良かったのでは、枚数が多いので。なにはともあれ助かります。ありがとうございます。・どれもとても助かりました。これにはないのですが、非課税世帯のみの支援ばかりで嫌気がさしていたので。非課税ではなくても苦しい世帯はたくさんあるはずです。今回やってくれた全員への支援が増えてほしいです。

・1 子供一人あたり2万円給付について

現在提示されている「子供一人2万円」という金額設定には強い疑問を感じます。この支援策は数年前から実施されていますが当時と現在では物価の水準が全く異なります。

・算出根拠の明示を要求：食品や光熱費がこれほど高騰している中、なぜ数年前と同じ「2万円」という金額のままなのか、その積算根拠や計算式を明確に示すべきだ

・実質的な支援効果の低下：通貨価値が目減りしている現状では同額の給付は実質的な「減額」に等しく現在の物価高騰を補填するには到底足りません。実質に即した金額の再考を求めます（例 子供一人あたり3万円もしくは4万円）

2 町独自の「2万円」の商品券配布について

町民一人あたり2万円の商品券配布という施策についても、以下の理由から「現金給付」への切り替えを強く提案します。

・利便性の欠如：当町のような個人商店が大半を占める地域では、商品券が使える場所が限られており、生活必需品の購入に柔軟に充てることが困難です。

・事務経費の無駄：商品券の印刷、偽造防止対策、発送作業さらには店舗側での換金事務にかかる莫大な経費はすべて血税です。これらの経費を削減すれば、その分を給付額に上乘せし、直接住民へ還元できるはず。

・公平性とスピード：現金であれば即座に生活費として活用でき、事務手続きも簡素化されます。形式的な「地元消費の喚起」よりも、まずは住民の生活防衛を最優先に考えるべき！！

結論 「数年前と同じ金額の給付」や「経費のかかる商品券配布」は、現在の切実な物価高騰対策としては不十分であり非効率です。住民が最も必要としているのは実情に見合った適正な額の「現金給付」であることを強調させていただきます。

・水道料金、ゴミ袋などもどの町民にもというところ嬉しいですが、子育て応援というなら、大学こそ近くになく遠いのですごくお金がかかります！！高校生までと言わず、大学生まで医療費無料などあまり負担のかからない方法とかで安心できるような町独自の子ども手当があるとこの町ですんでいてよかったと自慢でき、うらやましがられるのではないかと思います。（紀の川市うらやましいです。九度山町もやってほしい）大学、、、本当にお金がかかります！！よろしくお願いします。高校生まで医療費無料も九度山は遅かったですよ。・ゴミ袋無料配布もしていただければうれしいです。